MA-1 AX63S-H001-50

AX6300S

ALAXALA　AX6300S

ハードウェア取扱説明書　訂正資料

2009 年 7 月 21 日発行(初版)

■はじめに

本資料は，AX6300Sハードウェア取扱説明書（Copyright (C) 2006, 2009, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.）の訂正内容について説明するものです。

本装置をご使用になる時は，この資料を必ずお読みください。

本資料の対象となるマニュアルを以下に示します。

項番	マニュアル名称	マニュアル番号
1	ALAXALA　AX6300Sハードウエア取扱説明書	AX63S-H001-50

■商標一覧

・Ethernetは米国Xerox Corp.の商品名称です。
・イーサネットは富士ゼロックス（株）の商標です。
・Windowsは米国Microsoft, Corp.の商標です。
・その他，各会社名，各製品名は，各社の商標または登録商標です。

■ご注意

この訂正資料は，改良のため，予告なく変更する場合があります。

■発行

2009年7月21日発行(初版)

■著作権

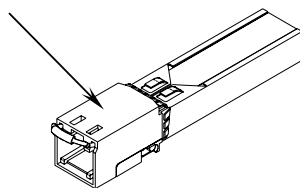
目　次

⚠安全にお取り扱いいただくために（安全-1～安全-16）

「■レーザー光に注意してください。」の次に，下記の注意を追加します。(安全-9)

【追加】

■SFP-T 動作中および動作停止直後は手を触れないでください。

●SFP-T 動作中（リンク確立中）の温度は，最高 65℃になります。動作中および動作停止直後は手を触れないでください。火傷の原因となります。

なお，SFP-T を取り外す場合は以下の手順に従ってください。以下の手順に従わないと，火傷の原因となります。

・装置の電源を入れたままで取り外す場合は，inactivate コマンドを実行してから 5 分後に取り外す

・装置の電源を切断して取り外す場合は，電源を切断してから 5 分後に取り外す

SFP-T には以下のラベルを貼り付けています。

1. 機器の概要（P1～P58）

1.7 トランシーバ

1.7.1 SFP

表 1-21 を下記に訂正します。（P46）

【訂正】

表 1-21　SFP 一覧

番号	モジュール名称	インタフェース	サポートするネットワークインタフェース機構
1	SFP-SX	ギガビットイーサネット 1000BASE-SX	NH1G-16S NH1G-24S NH1GS-6M
2	SFP-SX2	ギガビットイーサネット 1000BASE-SX2	
3	SFP-LX	ギガビットイーサネット 1000BASE-LX	
4	SFP-LH	ギガビットイーサネット 1000BASE-LH	
5	SFP-LHB	ギガビットイーサネット 1000BASE-LHB	
6	SFP-BX1U	ギガビットイーサネット 1000BASE-BX10-U[*1]	
7	SFP-BX1D	ギガビットイーサネット 1000BASE-BX10-D[*1]	
8	SFP-BX4U	ギガビットイーサネット 1000BASE-BX40-U[*2]	
9	SFP-BX4D	ギガビットイーサネット 1000BASE-BX40-D[*2]	
10	SFP-T	イーサネット 10/100/1000BASE-T	NH1G-24S

*1　1000BASE-BX10-U と 1000BASE-BX10-D を対にして使用します。
*2　1000BASE-BX40-U と 1000BASE-BX40-D を対にして使用します。

レーザー光に関する注意文を下記に訂正します。（P46）

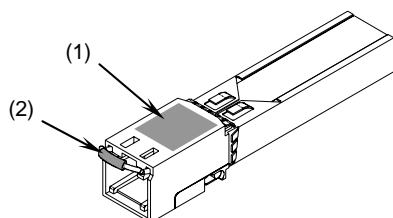
【訂正】

SFP（SFP-T を除く）ではレーザー光を使用しています（レーザー光は無色透明で目には見えません）。光送受信部を直接のぞかないでください。

(10) に SFP-T の説明を追加します。(P49)

【追加】

(10) SFP-T

図 1-42a 外観

(1) ラベルの表示: AlaxalA SFP-T
ラベルの色: 白
(2) レバーの色: 黄

NOTE SFP-T は NH1G-24S でサポートしています。

3. インタフェースケーブルおよび端末の準備（P85～P98）

3.1　インタフェースケーブル一覧

表 3-1 を下記に訂正します。（P86，P87）

【訂正】

表 3-1　インタフェースケーブル

ポート	トランシーバ	インタフェース	ケーブル	コネクタ
10/100/1000BASE-T ポート	-	10BASE-T	UTP ケーブル（カテゴリ 3 以上）	RJ-45 コネクタ
	-	100BASE-TX	UTP ケーブル（カテゴリ 5 以上）	
	-	1000BASE-T	UTP ケーブル（エンハンストカテゴリ 5 以上）	
1000BASE-X ポート	SFP-T	10BASE-T	UTP ケーブル（カテゴリ 5 以上）	RJ-45 コネクタ
		100BASE-TX	UTP ケーブル（カテゴリ 5 以上）	
		1000BASE-T	UTP ケーブル（エンハンストカテゴリ 5 以上）	
	SFP-SX	1000BASE-SX	マルチモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=50/125μm）	LC2 芯 コネクタ
			マルチモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=62.5/125μm）	
	SFP-SX2	1000BASE-SX2	マルチモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=50/125μm）	
			マルチモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=62.5/125μm）	
	SFP-LX	1000BASE-LX	マルチモード光ファイバケーブル[*1]（コア/クラッド径=50/125μm）	
			マルチモード光ファイバケーブル[*1]（コア/クラッド径=62.5/125μm）	
			シングルモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=10/125μm）	
	SFP-LH	1000BASE-LH	シングルモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=10/125μm）	
			シングルモード（DSF）光ファイバケーブル（コア/クラッド径=8/125μm）	
	SFP-LHB	1000BASE-LHB	シングルモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=10/125μm）	
			シングルモード（DSF）光ファイバケーブル（コア/クラッド径=8/125μm）	
	SFP-BX1U	1000BASE-BX10-U	シングルモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=10/125μm）	LC1 芯 コネクタ
	SFP-BX1D	1000BASE-BX10-D		
	SFP-BX4U	1000BASE-BX40-U		
	SFP-BX4D	1000BASE-BX40-D		
10GBASE-R ポート	XFP-SR	10GBASE-SR	マルチモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=50/125μm）	LC2 芯 コネクタ

ポート	トランシーバ	インタフェース	ケーブル	コネクタ
			マルチモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=62.5/125μm）	
	XFP-LR	10GBASE-LR	シングルモード光ファイバケーブル（コア/クラッド径=10/125μm）	
	XFP-ER	10GBASE-ER		
	XFP-ZR	10GBASE-ZR		
AUX ポート[*2]	-	RS-232C	RS-232C ストレートケーブル	D-SUB9 ピンコネクタ
CONSOLE ポート	-	RS-232C	RS-232C クロスケーブル	D-SUB9 ピンコネクタ
MANAGEMENT ポート	-	10BASE-T	UTP ケーブル（カテゴリ 3 以上）	RJ-45 コネクタ
		100BASE-TX	UTP ケーブル（カテゴリ 5 以上）	

*1　1000BASE-LX でマルチモード光ファイバを使用する場合，光ファイバによっては BER（ビット・エラー・レート）が上昇することがあります。このような場合には，モード・コンディショニング・パッチコードを使用することで，問題なく通信することができます。
*2　MSU-1A，MSU-1B ではソフトウェア Ver. 10.3 以降でサポートしています。

3.2　インタフェースケーブルの詳細

3.2.1　UTP ケーブル（10/100/1000BASE-T）

表 3-2a に SFP-T の物理仕様を追加します。（P88）

【追加】

表 3-2a　10/100/1000BASE-T 物理仕様（SFP-T）

項目	物理仕様		
	10BASE-T	100BASE-TX	1000BASE-T
カテゴリ	カテゴリ 5 以上	カテゴリ 5 以上	エンハンストカテゴリ 5 以上
伝送距離（最大）	100m	100m	100m

4. 機器の設置（P99～P164）

4.9 SFP の取り付けと取り外し

SFP の取り付け，取り外しの説明を下記に訂正します。（P138，P139）

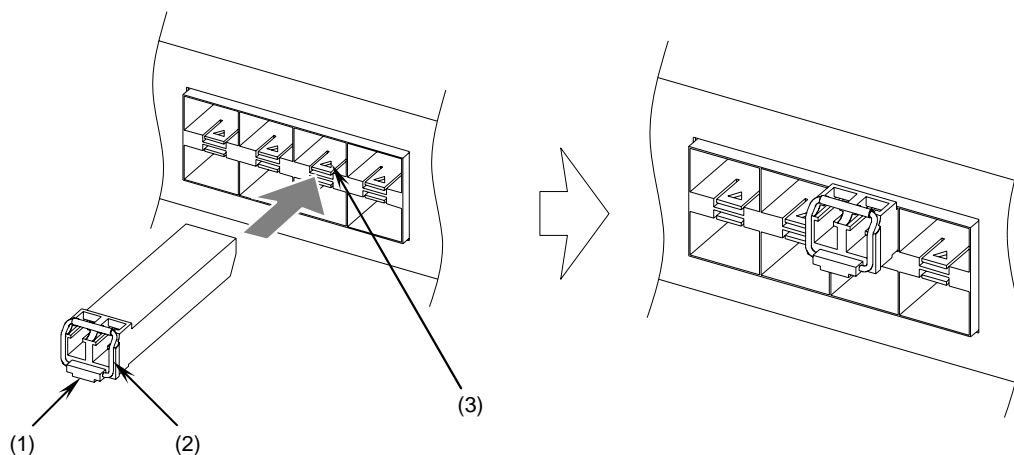
【訂正】

SFP は，ネットワークインタフェース機構を装置に取り付けた状態で，装置の電源を入れたままで取り付けと取り外しを行なうことができます。

4.9.1 SFP-SX，SFP-SX2，SFP-LX，SFP-LH，SFP-LHB，SFP-BX1U，SFP-BX1D，SFP-BX4U，SFP-BX4D の取り付けと取り外し

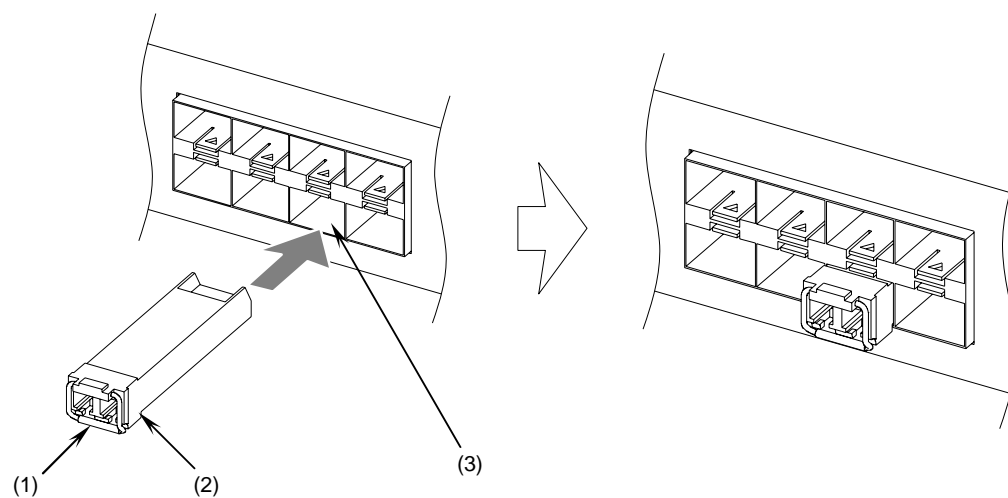
(1) 取り付け方

レバーを図のように起こしたまま，「カチッ」と音がするまで SFP を挿入します。

図 4-39　SFP の取り付け（上側のポート）

(1) SFP
(2) レバー
(3) イーサネットポート

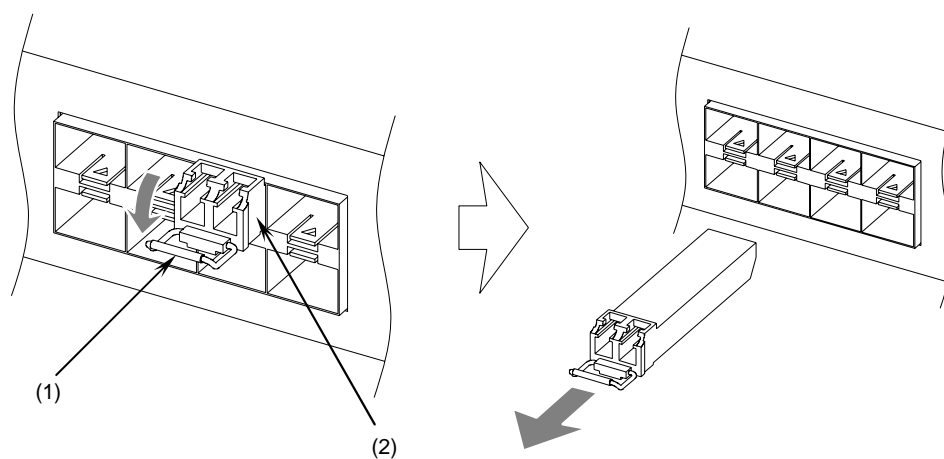
NOTE

上図はネットワークインタフェース機構の上側のイーサネットポートに SFP を取り付ける場合の例です。
下側のイーサネットポートに SFP を取り付ける場合は，次図のように SFP の向きを上下逆にして取り付けてください。

図 4-40　SFP の取り付け（下側のポート）

(1) レバー
(2) SFP
(3) イーサネットポート

(2) 取り外し方

レバーを矢印の方向に下ろし，レバーを持って手前に引き抜きます。

図 4-41　SFP の取り外し

(1) レバー
(2) SFP

4.9.2　SFP-T の取り付けと取り外し

⚠注意

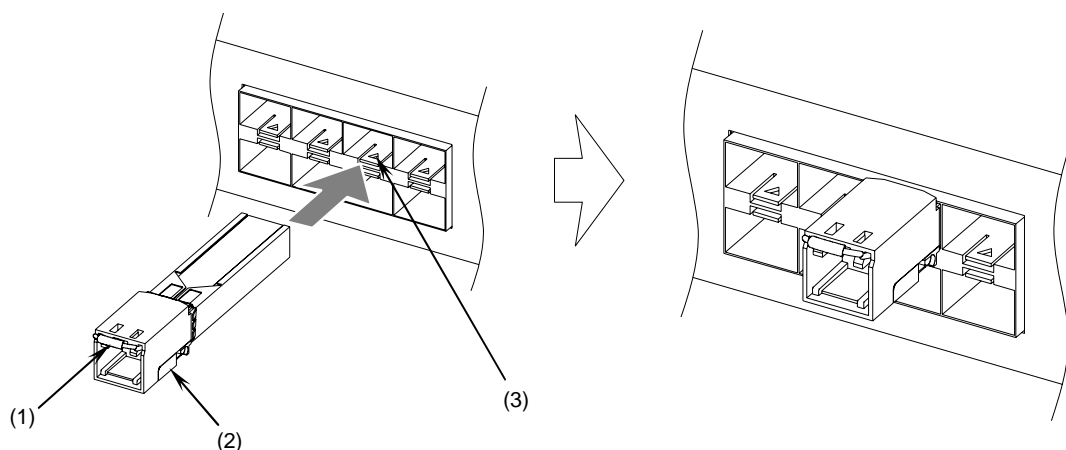
SFP-T 動作中（リンク確立中）の温度は，最高 65℃になります。動作中および動作停止直後は手を触れないでください。火傷の原因となります。
なお，SFP-T を取り外す場合は以下の手順に従ってください。以下の手順に従わないと，火傷の原因となります。
・装置の電源を入れたままで取り外す場合は，inactivate コマンドを実行してから 5 分後に取り外す
・装置の電源を切断して取り外す場合は，電源を切断してから 5 分後に取り外す

NOTE

inactivate コマンドについては，「ソフトウェアマニュアル　運用コマンドレファレンス Vol.1　17. イーサネット」を参照してください。

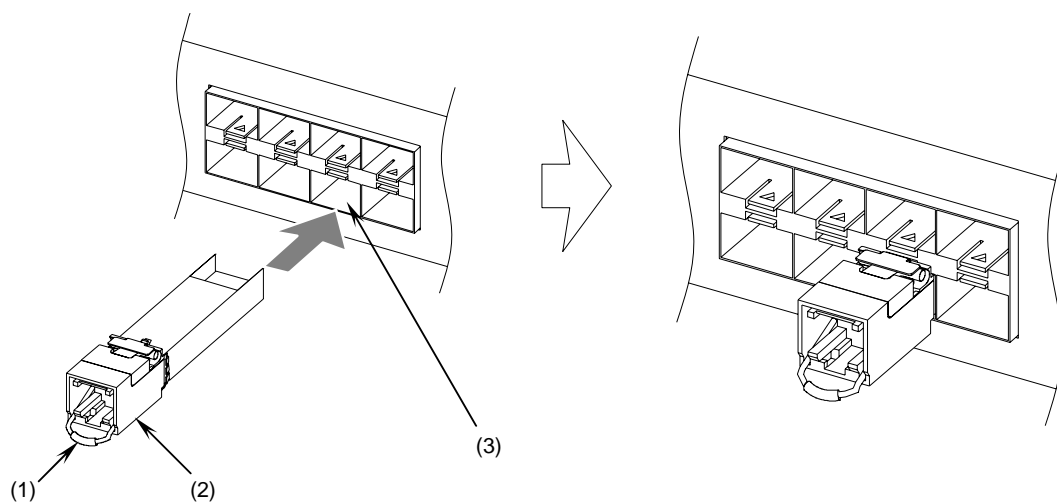
(1) 取り付け方

レバーを図のように起こしたまま，「カチッ」と音がするまで SFP を挿入します。

図 4-41a　SFP の取り付け（上側のポート）

(1) レバー
(2) SFP
(3) イーサネットポート

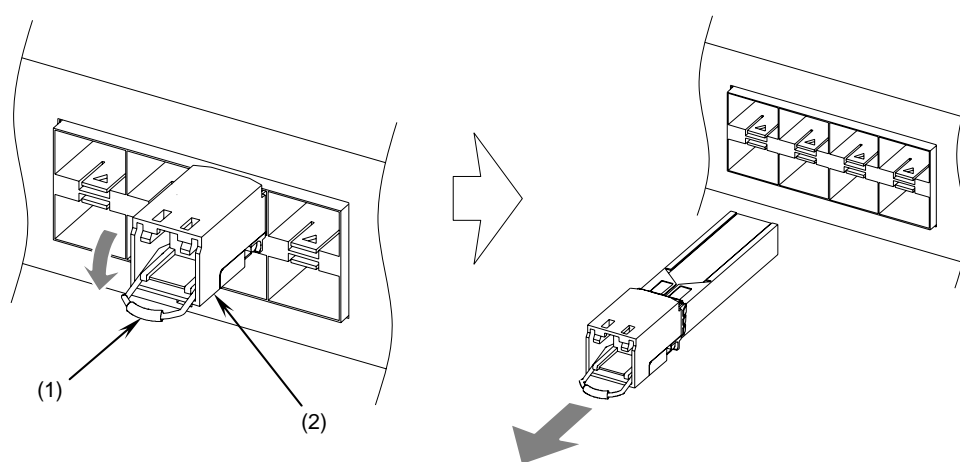
NOTE

上図はネットワークインタフェース機構の上側のイーサネットポートに SFP を取り付ける場合の例です。
下側のイーサネットポートに SFP を取り付ける場合は，次図のように SFP の向きを上下逆にして取り付けてください。

図 4-41b　SFP の取り付け（下側のポート）

(1) レバー
(2) SFP
(3) イーサネットポート

(2) 取り外し方

レバーを矢印の方向に下ろし，レバーを持って手前に引き抜きます。

図 4-41c　SFP の取り外し

(1) レバー
(2) SFP

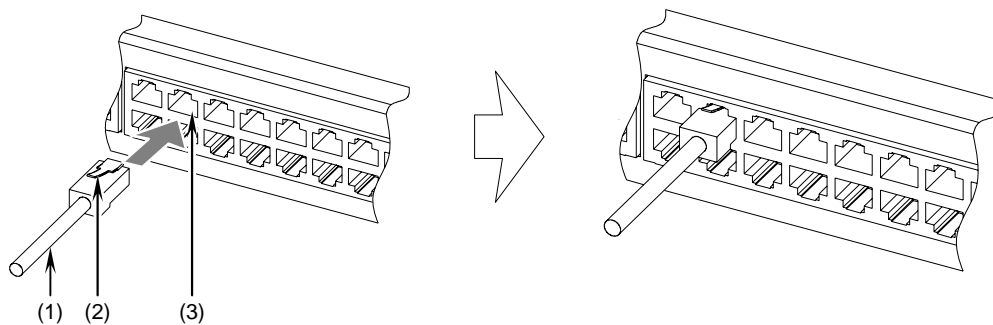
4.12　インタフェースケーブルの接続

UTP ケーブルの取り付け手順の説明を下記に訂正します。（P144）

【訂正】

(1) UTP ケーブル

「カチッ」と音がするまでコネクタを挿入します。

図 4-46　UTP ケーブルの取り付け

(1) UTP ケーブル
(2) つめ
(3) イーサネットポート

NOTE 上図はネットワークインタフェース機構のイーサネットポートに取り付ける場合の例です。SFP-T に取り付ける場合も同様の手順で行なってください。

NOTE 取り外す場合は，つめを押さえながら引き抜きます。